

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 8 月 15 日 (2019.8.15)

【公開番号】特開 2019-107173 (P2019-107173A)

【公開日】令和 1 年 7 月 4 日 (2019.7.4)

【年通号数】公開・登録公報 2019-026

【出願番号】特願 2017-241343 (P2017-241343)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 21 日 (2019.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、  
 画像を表示可能な表示手段と、  
 前記表示手段において、遊技に対するのめり込み防止に関する注意喚起表示を、非遊技状態のときも含めて実行可能な注意喚起手段と、  
 遊技者が操作可能な操作手段と、を備え、  
 前記操作手段の操作に応じて、前記遊技機の設定画面に関する画像を前記表示手段に表示可能であり、  
 前記設定画面は、複数の画像による階層で構成され、  
 前記注意喚起手段は、  
 いずれの階層においてものめり込み防止に関する注意喚起表示を表示可能であり、  
前記設定画面の表示を終了することに基づいて、のめり込み防止に関する注意喚起表示を表示可能である、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(A) 上記目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、  
遊技者にとって有利な有利状態（たとえば、大当たり状態等）に制御可能な遊技機（たとえば、パチンコ遊技機 1 等）であって、  
画像を表示可能な表示手段（たとえば、演出表示装置 9、演出制御用マイクロコンピュータ 1 0 0 等）と、  
前記表示手段において、遊技に対するのめり込み防止に関する注意喚起表示を、非遊技状態のときも含めて実行可能な注意喚起手段（たとえば、客待ちデモ状態中のときも含めて、のめり込み防止画像を表示する演出制御用マイクロコンピュータ 1 0 0 等）と、  
遊技者が操作可能な操作手段（たとえば、スティックコントローラ 1 2 2、プッシュボタン 1 2 0 等）と、を備え、

前記操作手段の操作に応じて、前記遊技機の設定画面に関する画像を前記表示手段に表示可能であり（たとえば、スティックコントローラ 1 2 2 やプッシュボタン 1 2 0 の操作に応じて、パチンコ遊技機 1 の設定をするためのメニュー画面 1 3 2 を演出表示装置 9 に表示する等）、

前記設定画面は、複数の画像による階層で構成され（たとえば、図 1 5 に示すように、メニュー画面 1 3 2 は複数の画像による階層構造で構成されている等）、

前記注意喚起手段は、

いずれの階層においてものめり込み防止に関する注意喚起表示を表示可能であり（たとえば、図 1 5 に示すように、のめり込み防止画像はメニュー画面 1 3 2 のいずれの階層にも表示される等）、

前記設定画面の表示を終了することに基づいて、のめり込み防止に関する注意喚起表示を表示可能である（たとえば、図 1 5（g）に示すように、メニュー画面 1 3 2 の表示を終了することに基づいて、最初にのめり込み防止画像 1 3 5 が表示される等）。

（ 1 ） また、他の遊技機として、

遊技者にとって有利な有利状態（たとえば、大当たり状態等）に制御可能な遊技機（たとえば、パチンコ遊技機 1 等）であって、

画像を表示可能な表示手段（たとえば、演出表示装置 9、演出制御用マイクロコンピュータ 1 0 0 等）と、

前記表示手段において、遊技に対するのめり込み防止に関する注意喚起表示を実行可能な注意喚起手段（たとえば、のめり込み防止画像を表示する演出制御用マイクロコンピュータ 1 0 0 等）と、

遊技者が操作可能な操作手段（たとえば、スティックコントローラ 1 2 2、プッシュボタン 1 2 0 等）とを備え、

前記操作手段の操作に応じて、前記遊技機の設定画面に関する画像を前記表示手段に表示可能であり（たとえば、スティックコントローラ 1 2 2 やプッシュボタン 1 2 0 の操作に応じて、パチンコ遊技機 1 の設定をするためのメニュー画面 1 3 2 を演出表示装置 9 に表示する等）、

前記設定画面は、複数の画像による階層構造で構成され（たとえば、図 1 5 に示すように、メニュー画面 1 3 2 は複数の画像による階層構造で構成されている等）、

前記注意喚起手段は、いずれの階層においてものめり込み防止に関する注意喚起表示を表示可能である（たとえば、図 1 5 に示すように、のめり込み防止画像はメニュー画面 1 3 2 のいずれの階層にも表示される等）ようにしてもよい。